

週報 第3169回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・野野 信
幹事 松村 泰英 SAA 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2022年8月5日)

■ プログラム

クラブフォーラム
クラブ奉仕部門担当各委員長

■ 次週のプログラム

8月12日: 当クラブ細則により例会体会

■ 今後の予定

・8月19日: 卓話担当 道正田 均 会員
・8月26日: 納涼例会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

海

海はひろいな 大きいな
月がのぼるし 日がしずむ
海にお船を 浮かぼして
行ってみたいな よその国

■ 先週の例会

会長の時間



南出 和成 会長

○コロナウイルス急激な感染拡大により納涼例会開催を再検討する。
○「悪い円安」論への違和感(新聞、雑誌にも掲載される。)

2年ぶりの円安になっております。今、この円安が「悪い円安」とよくいわれます。実際 賃金が上がらない中 輸入する燃料や原材料が上がり物価だけが上がれば個人消費は益々停滞する。また日本の製造メキは海外に移転してしま、円安になっても輸出のメリットは少ない。「だから円安は望ましくない」と嘆く人たちは、市場が決める為替相場を誰がどう操作しろと言うのだろうか、根本の問題は円安の良し悪しではなく、日本の競争力が徐々に落ちて

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3169回

貧しくなってきたところにある。
1989年末に日経平均株価が3万8915円の市場最高値をつけて33年「失われた33年」でいいのと言われている。その間世界の株価は5倍以上になり、昨年は米欧、インド、韓国、でも株価の最高値が続出した。しかし日経平均は89年の8割以下、当時がバブルであったとして高値を抜けないのは異例である。
この様に株価に於いても日本経済はどんどん弱くなってきている。
ここで、日本人から危機感を奪っている「2つの錯覚」があるといわれる。
1つは、「一人当たりのGDPが増えている」人口減少が目立つ直近10年では14%も増えている。「まだまだ豊かだ」感じる人もいる。
もう一つは、「日本企業は成長している」だ。「新型コロナ禍の中でさえも過去最高利益を更新している」である。しかし、「外の視点」で見ると解釈は逆転すると。日本は所得の横這いが続き、円安と物価上昇に追い込まれる。又、海外旅行する人は、出費に驚く。また企業に於いても、海外の投資家から見れば「海外の企業はもっと成長している」である。これが、今の心地よさに安住している行きつく先である。今こそすべき大事なことは、他の国よりも価値の高い財やサービスを、海外展開でなく国内でつくりだし、労働賃金も上がるような改革への決意である。円安はそのことへの市場の警告である。

幹事報告 松村 泰英 幹事

○クラブ現況の変更事項がございましたので、メールボックスに入れさせて頂いております
○来週例会終了後、第2回理事役員会を開催致しますので、関係者の方はよろしくお願い致します

委員会報告

○大阪府の医療非常事態宣言が発出されて、高齢者の外出自粛要請が出ました。泉大津ロータリークラブの例会では、リアルの参加だけではなく、ZOOMによる参加も可能になるように、今回から当面の間zoomの環境を準備します

泉大津ロータリークラブのホームページの会員専用ページにZOOMアクセス先のIDとパスワードがあります。また来週の例会開催案内にアクセス先も掲載しますので、ZOOMで参加される場合は、そのIDとパスワードをご利用ください。

(細川 嘉則 会報・IT委員長)

○本日例会終了後、みやびの間にロータリー財団委員会を開催致します。メンバーの方よろしくお願い致します

(瀧谷 達 ロータリー財団委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
7/29	40名	4名	—	93.02%
7/8	36名	8名	3名	90.70%

■ メークアップ

榎本(7/19 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
小野寺(7/15 社会奉仕委員会)
山本(正)(7/1 理事役員会)

■ ニコニコ箱

・山本さん、本日卓話宜しくお願ひ致します。又、コロナ感染拡大しております。お体に御注意下さい(南出)
・山本さん、本日卓話宜しくお願ひ致します(松村)
・山本さん、卓話よろしくお願ひいたします(櫻井)
・本日はよろしくお願ひいたします(山本(正))
・欠席、早退のおわび(藤野)
・早退のおわび(泉谷)

ニコニコ箱合計	17,000円
累計	97,000円

先週のプログラム



卓話担当 山本 正邦 会員

本日は、光合成と自然界との協調が温暖化を防ぐと言うテーマで、お話をさせて頂きたいと思ひます。皆様も、よくご存知の通り光合成とは、高校レベルの考えで植物が光によって水を分解して酸素を発生し、二酸化炭素が固定されてでんぷん等の有機物になる。また、大学院のレベルでは、植物の生き方であるという事です。おおよそ27億年前に、太陽の光エネルギーを利用して光合成を行うラン藻シアノバクテリアが海中に誕生し、二酸化炭素と水から有機物と酸素を作り出し、色々な生物を誕生させたといわれています。

現在、カーボンニュートラル・カーボンゼロと銘打って、二酸化炭素をはじめとする、温室効果ガス排出量から植林・森林管理などによる吸収量を差し引いた合計を、実質的にゼロにしようとしています。

CN(カーボンニュートラル)達成年度をアメリカ・EU・イギリス・カナダ・日本は2050年。中国・ロシアは2060年。インドは2070年の目標を掲げています。また、120か国以上の国が2050年を目標としています。そこで、二酸化炭素を減らすことで、われわれ人間に、何ができるのかという事です。

1. 酸素を吸ってもいいが、二酸化炭素を出してはダメという事ですが、人間にはできません。
2. 自分が出す、二酸化炭素量を吸収する方法を考える。たとえば、光合成ができる、植物・珪藻類(けいそうるい)・ウミウシ(動物)・ミドリムシ等を室内で育てる。また、屋外では、これらを携帯・保持する。これも難しいようですが、たとえば、屋外でのスポーツウェア・帽子・靴・日傘・マスク等の製造にスリードプリンター等を用い、パイプ状の人口繊維糸の中に植物・動物の中間的存在のミドリムシを生育させ、ミドリムシの生存を可能に太陽光と反応させ二酸化炭素を吸収させる。ミドリムシ(ユグレナ)とは春から夏にかけて水田に、頻りに発生します。大きさは0.1mm以下です。

また、今研究されている、混合粉末型シートを利用し、建築・道路舗装・車体の塗装等材料を開発する。汗を利用し夏場の衣服等に、色々な光合成可能な糸塗布等により光合成を行うことができれば、前述の材料より生地作りとあわせて二酸化炭素吸収・酸素排出等が出来るよう

に思ひます。スポーツウェアとかの光合成に必要な水分としての汗利用での塩分等が気になりますが、泉大津市の得意分野である、糸・生地づくりの新しい分野で大学研究者とタッグを組み難しい新商品を開発していただきたいと思ひます。

今の時点では、夢物語みたいな話ですが、昔漫画で見たことが現実になっていることも、多くあり絶対できないという事でもないように思ひます。こういった、今自然界にある利用可能なものを使い、新しい商品開発し携帯・身につけることができれば少なくとも、人間が吐き出す二酸化炭素を十分クリアできます。

3. 森林面積・森林率を増やす/植林する。
世界人口は、2021年現在で79億5400万人。前年より7900万人増加。1位中国14億4850万人。2位インド14億0066万人。3位アメリカ3億3480万人。日本人口は1億2560万人 世界11位。

ゆくゆくインド人口は、2027年に中国を抜いて世界1位になると言われています。世界の森林面積は40.3億ヘクタールです。世界の森林の内93.5%が天然林で6.5%は植林です。

日本の森林面積は約2500万ヘクタールで、国土の67% 2/3が森林で(世界平均は30%なので大きく上回っています) 森林率は、フィンランド・スウェーデンに次いで先進国世界第3位です。森林率はここ150年間、ほぼ変わっていません。

なぜかという、伐採した分、苗木を植林しているからです。ちなみに、大阪府森林面積約6万ヘクタール。森林率30%で国内ワーストワンのです。また、泉大津市は緑が少なく、大阪府下でほぼワーストワンの年間二酸化炭素吸収量は302tで/年。炭素蓄積量82t/年です。樹木は、二酸化炭素吸収量の約4割近くで自分の体を作っていきます。日本の森林の年間二酸化炭素吸収可能量は、年間吸収量302t*森林面積2500万ヘクタールで、75億5000万tの二酸化炭素吸収量です。日本人が年間二酸化炭素排出量は、1日11kgとして1年で365kgです。人口1億2560万人*365kgで4,584万4000tです。

日本の森林は、人間だけが二酸化炭素を排出するとしたら約165倍の二酸化炭素吸収量があります。確かに、森林が何十年も成長に必要な二酸化炭素を吸収し枯死で燃やすことにより二酸化炭素を出すことを考慮しても結論から言うと、日本人の呼吸による温暖化助長の影響はまったくありません。日本がこの植林量で森林維持を行うことは、世界の温暖化防止に大変、寄与しているという事です。また、2024年から森林環境税が増徴徴収されるという事ですが、各市町村に譲与された譲与金は、本市泉大津市はどのように使うのでしょうか?泉大津には森林と呼べる場所がないのですが仮に、森林とい

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3169回

う事で、目的税であるのであれば使い道が、余り思い当たらないように思ひます。温暖化防止研究費と解釈して、人口光合成関係で人材を育成し、糸・生地づくりの技術開発を目的に、生産地泉大津市として新商品開発・生産及び無償で二酸化炭素吸収酸素供与して行っている住民に住宅植栽維持管理補助金等も併せてやって頂きたいと思ひます。

4. 二酸化炭素を過度に発生させない。
二酸化炭素は不必要ではありません。なぜなら、必要とする植物・動物が自然界に生存しているからです。世界の二酸化炭素排出量は約328億トンです。日本における二酸化炭素排出量は、年間約11億3800万トンです。世界の3.4%にあたります。中国・アメリカ・インド・ロシアのついで5番目です。

また、家庭の二酸化炭素排出量は、ガソリンが24.3%、電気から46.7%です。これは、電源の7割以上を火力発電で、石炭・石油を使うからです。ガソリン以上に発電する方が二酸化炭素排出量が多いという事です。先程申し上げましたが、通常量の二酸化炭素は悪ではありません。酸素を作り出す、光合成では欠かせないもので、必要なものです。人間が二酸化炭素を過度に発生させ、自然界に大きな負担をかけることが悪なのです。現在、二酸化炭素の発生を防ぐために、車のEV化等を進めています。ガソリン1リットル(比重を0.75とする)と750g)のいくらの二酸化炭素が出るのでしょうか?約2360gの二酸化炭素が出るらしいです。しかし、前述の通りガソリンより火力発電の方が二酸化炭素を量産します。

トヨタの昭雄社長が、当初水素エンジンを進めていたように思ひますが、それが正解ではないのでしょうか。水素車は構造的にもガソリン車とあまり変わらないと聞きます。諸外国EV化の流れで、日本自動車業界もEVの方に舵を切りましたが、水素ステーションが多くできれば水素自動車の方がいいように思ひます。何故なら、水素は水から作れるからです。

また、石油販売事業者の大手3社は火力発電に頼らない方法で、温暖化防止の大手として、エネオスは水素事業、出光興産は全固体電池事業、コスモエネルギーは風力発電事業に力を入れるという事です。二酸化炭素を過度に発生させずに、車両等を動かす方法、環境を守る方法は色々あるように思ひます。

5. 人口光合成の開発(太陽光に反応して水を酸素と水素に分解する)
植物の葉緑体で行われている太陽エネルギーと水を原料にエネルギーや有用化学物(オレフィン)プラスチックの原料(つくる)を生み出す技術 今、混合粉末型光触媒シートが研究開発されていますが、水・光・混合粉末型シートを組み合わせて、酸素と水素が出来れば燃料に限らず色々な商品ができます。温暖化防止で二酸化炭素を減らす色々な研究がなされ、新しい技術・製品が開発されようとしています。この分野での産業は開発成功すれ

ば、全世界の莫大な需要が見込まれます。

6. 自然界と人間の協調
約27億年前にせつ々色々な動物が誕生できる土壌を作ってもらったのに、人間だけが、壊していきます。再度、ミドリムシ等に助けられることの無いようにすることが必要です。自然界にあるものすべてを人間が利己的に増やしたり・減らしたりするの、動物・植物に迷惑が掛かります。自然界の一員としての自覚を持って温暖化現象を防ぐ知恵を出し・工夫し他の動物と共存共栄できるように人間が努力することが必要です。

日本には採算が合わないため、資源に利用しない木材及び鉱物等がたくさんあります。現在コロナ禍で、色々な資材調達で困ることが多い中で気付かずにいけないのは必ず食糧危機が来るように思ひます。今、地球温暖化現象・異常気象等起こっています。世界人口増加による食料の奪い合いが起こりえるように思ひます。

日本は、自然に恵まれた国で農耕民族です。日本も製造・生産国としての本来の姿に立ち戻り高度社会と併用して、もう一度一次産業発展に目を向け、力を注ぐことが大切のように思ひます。温暖化防止・二酸化炭素削減問題等は、いくら知恵・技術があろうと自然の法則を厳守しなければ、人間は他の動物と共存できないと教えてもらっているように思ひます。

ウクライナ戦争で国連が機能しないことを見ますと、カーボンニュートラルで目標年数を各国が掲げてはいますが、果たして達成されるか疑問に思ひます。なぜなら、カーボンニュートラルが進み原油の需要・供給に乱れが出れば価格の乱高下・価格競争が起こります。それにより、中東諸国の争い、内輪もめが起こるかもしれません。

温暖化防止策・二酸化炭素防止として、何をやるかの答えは簡単で人間が利己主義・利潤だけを重きにおいて過度に、自然の摂理妨害になるようなことをしなければ、すぐに防げる事案です。

以上二酸化炭素を調整・維持する方法として光合成が大きな役割を果たしてくれると思ひます。地球には太陽の恵みを受け人類の協調性と光合成が行われることが、より良い地球環境を維持する唯一の方法と考えます。現在続いているウクライナへの侵略戦争が停戦ではなく終戦することを祈念しまして、本日卓話のしまいとさせていただきます。ありがとうございました。

※森林環境税

2024年度から国内の住所のある個人に対して課税される国税であり市町村において(個人住民税等割割りと合わせて一人年額1000円徴収されます。(現在300円)その税収全額額によって森林環境譲与税として、都道府県・市町村に譲与されます。住民税に上乗せする。地方税で2003年から森林づくり県民税を徴収している